

オトメクジャク

学名 *Adiantum edgeworthii* Hook.

目名

目名学名

科名 ホウライシダ科

科名学名 Parkeriaceae

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省： I B (EN)



【選定理由】

日本では本県だけで自生が確認されている。水田の畦畔や路傍の石垣などに生育するため、人為的な影響を受けやすく、個体数も減少しており、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布	耶馬溪地区, 別府湾沿岸域
分布域	九州(大分)
世界的分布	中国東北部からフィリピン, インド
生育環境	低地の水田の畦畔や道路法面の石垣。
現 状	県内の3か所で生育が確認されている。農地の基盤整備工事や管理放棄等で生育範囲が狭まっている。園芸的価値が高く、採取による個体数の減少もみられる。
備 考	県指定天然記念物「壘石のオトメクジャク」(宇佐市)・「内成・田代のオトメクジャク」(由布市)・指定希少野生動植物